



沖縄の世界遺産：座喜味城跡

写真提供：(財)沖縄コンベンションビューロー

目次

- ② 特集「シニア世代からの働きたい!活動したい!
社会の一員として頑張りたい!を支える取り組み」
- ④ ボランティアコーディネーター養成連続講座
／高齢者虐待対応力向上事業
- ⑤ 介護サービス情報の公表制度について
- ⑥ 赤い羽根共同募金運動がスタートします
- ⑦ シリーズ活動最前線「沖縄シニアの会」
- ⑧ ほっとニュースTOPICS
- ⑩ 緊急小口資金のご案内
- ⑪ 第1回沖縄ねんりんぴっく開催します
- ⑫ 11月11日「介護の日」記念
認知症高齢者ケア特別講演会のご案内
- ⑬ 福祉人材研修センター 求人・求職状況
- ⑭ 県民児協広報「ふくらしゃ」

「福祉情報おきなわ」の作成経費の一部として共同募金配分金を使用させていただいております。

編集・発行

沖縄県社会福祉協議会 沖縄県福祉人材研修センター
沖縄県共同募金会 沖縄県民生委員児童委員協議会

〒903-8603 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1(沖縄県総合福祉センター内)
TEL.098-887-2000 FAX.098-887-2024 <http://www.okishakyo.or.jp/>

長年、日本経済を支えてきた団塊の世代が定年退職を迎える時期にあります。日本人の平均寿命が男性は79・29歳、女性86・05歳と過去最高を記録する中、退職後の人生は20年余とまだまだ続きます。セカンドステージ、サードステージをどのように送っていくのか、新たな生活設計を立てながら、それぞれが多様な選択肢の中から自らの生き方を考えていかねばなりません。

本特集では、シニア及びシルバー世代の人々が、ご自身の力（知恵と経験）を活かして「まだまだ働きたい！」「地域の中で活動したい」という気持ちを支援する取り組みを2つ紹介します。

シニア就業支援プログラム事業を活用して求職活動を支援

去った7月28日（火）、浦添市でだこホールの多目的室において、財団法人シルバー人材センター連合が主催する「第2回就業支援講座」が行われました。本講座は、沖縄労働局委託事業のシニア就業支援プログラム事業の一環として開かれたものです。当日は、シルバー人材センタ

ーに登録している方や失業保険を受給中の方、ハローワークなどで仕事を探している方、退職後の生き方を模索している方など45名が本講座に参加し、近年の雇用情勢についての説明や求職活動を行っていく上での心構えについての説明を受けました。



▲名嘉山参事による県内労働市場説明に聞き入る受講者

平成21年5月、本県の完全失業率は8・6%と前年同月より1・0ポイント上昇しており、雇用情勢はますます厳しい状況にあります。企業は経験豊富で即戦力となり得るシ

ニアの応募を待っている中で、自信を持って就職活動に臨んで」「独りで求職活動を行うよりも、相談員と共に求職活動を行うのもいいのではないか」と参加者に呼びかけていました。

参加された宮城さん（西原町在）は、今年4月に35年勤めた運送会社を定年退職し、現在求職活動中とのこと。長い間、一つの会社で忙しくしながら働いてきた私が、履歴書を書き、就職活動することになるなんて考えてもいなかった。どのように就職活動をするのか分からずにいたが、興味のある会社を訪問して、自分のこれまでの経験を売り込むことが大事と知って、今日は良かった」と話していました。

また、6年前に25年近く勤めた会社を退職された上里さん（宜野湾市在）は、「事務職として長年やってきたけど、事務の仕事で再就職先を探そうと思っても年齢が高いと全く採用されない。コールセンターやお弁当の仕出し屋のアルバイトをやってみたが、なかなか続けられない。今は、ゆつくり自分に出来ることを探そうと思って、保育補助講習（県シルバー人材センター連合が主催す

る技能講習の一つ）などを受けてみようと思います。」とのこと。

シニア就業支援プログラム事業は、55歳以上の離職者（予定者を含む）に対して（1）就業支援講座の開講や（2）企業やボランティア活動等の見学・体験、（3）雇用・就業・ボランティア等のマッチングを柱に高齢者の雇用・就業機会の確保及び地域社会や企業等における人材の確保を図っています。毎週月曜日・水曜日には個別相談も行っています。問合せ先（社）沖縄県シルバー人材センター連合（TEL:098-871-0330、<http://silvers.sjc.ne.jp/rengo/pub/okirengo/>）

沖縄シニアの会 高齢者の自助工房「あかね食堂」を開店

今年7月に那覇市東町に開店した「あかね食堂」は、沖縄シニアの会（本紙7頁、活動最前線を参照）が高齢者の自助的な活動の場として立ち上げた食堂です。

会員の中で、あかね食堂での就労を希望する者が1日4時間程度、週3日無理なく続けられる程度働き、働いた分だけの給料をもらうという就労と集い楽しむ活動の場です。

当初は、会のサロンの活動の場としての位置づけでスタートし、食堂の売り上げを皆で分けるという考えで運営を模索していました。しか



▲2階へ昇る階段の入り口にて

し、準備期間を経て全体で話合った結果、やはり働いた分だけの賃金をそれぞれ得ることが、スタッフにとってのやりがいや励みに繋がるということになり、現在では雇用関係の下での食堂運営です。

てびち定食、ゴーヤーチャンプルー定食、ゆし豆腐定食等の沖縄の定番メニューを60代、70代のスタッフが長年の生活経験を活かして、風味豊かで味わい深く、うちなりの母の味に仕上げています。代表の石橋さんは、「皆さん、本当にお料理が上手。なぜ、60歳以上の方が雇われないのか不思議。従業員としてこれほど優秀な人材はいないですよ」と、自ら考え行動し、必要なことはお互いしっかりと確認し合って進めていくスタッフの頼もしさを評価されていました。

スタッフの方に話を伺うと、障害者の作業所でボランティア活動をした経験のある68歳の遠藤さんは、「自分はまだまだ若いし、体が動かなくなるまでは、ボランティアでも何でもやります。毎日、とても楽しいですよ。何年も仕事から離れていると、

同じ年代の人たちとの付き合いが減ってくるので、ここにくる事で、出会いがあるのがいんです。」70代の上原さんは、「働かず家にいるとゴロゴロするしかなくて、疲れないから夜あまり眠れなかった。私たちが年代は足腰だけは強いので、体を動かして汗を流せばすっきりとなつて健康的ですよ」と熱気がこもる厨房の中から笑顔で話してくれました。



▲慣れた手つきで数々の料理が作られています

開店から約半月、食堂の紹介や求人募集のコメントをマスコミの記事に掲載したら、大きな反響があるとのこと、本紙の取材中にも2名の方が「私も働けますか」と食堂に足を運んでくれました。また、食事に来る客層もスタッフと同じ位かそ

れ以上の年齢の方が殆どだという状況も興味深いものがあります。ある時、年齢を尋ねられたスタッフの城間さんは、「えー、年齢を聞くの？今、68歳。もうすぐ70歳、いーい！ですよ。」と笑って話されていました。「ここでは、年齢も言いやすい。だって、みんな同じ位だから」という言葉に年を重ねることを楽しむ雰囲気があります。

食事を終えての帰り際、スタッフに「ご馳走様、これから頑張ってください」と言いつて帰るお客に対し、「また、いつでも来てください」と返す関係には、商売の枠を超えた同じ世代に対する仲間意識のような、連帯感を含んだ言葉に聞こえます。

「単にお茶を一緒に飲むだけではなく、共に食堂での労働を通して結びついた分だけ、繋がりが生まれてくる。今は、元気で働いていますが、これもあと数年の間かもしれません。でも、後に続いて働いてくれる後輩たちが私たちに代わって働き、先輩たちが今度はお客としてこの場に集う。ここに来れば、誰かがいて、悩みや困っていることも相談できる。そういう場としての食堂にしていきたい」と石橋さんはあかね食堂の未来を描かれています。

問合せ先 あかね食堂 (TEL 098-862-8122)

7月12日、県内紙の紙面に食堂スタッフの募集記事が掲載されました。

この記事だけで、3回に分かれて行われた沖縄シニアの会の説明会には約100名の方々が集まってこられました。あかね食堂が全ての方に合致するものではありませんが、それでも年齢が足かせになりやすい雇用情勢の中において、高齢であることを、健康状態を躊躇なく話せるという点で自助工房としての食堂の存在意義は大きなものがあると考えます。また、シニア、シルバー世代の多様な生き方を就労という側面から支援するシニア就労支援プログラムを多くの方に活用してもらえよう情報の周知に協力していききたいと思います。

高齢者へお仕事を紹介します

沖縄県高齢者無料職業紹介所

概ね60歳以上の方に対し、永年培った知識と経験を生かし、希望と能力に応じた適当な仕事を紹介しています。紹介に要する費用等は、全て無料です。お気軽にご相談ください。

相談時間

- 開所日 毎週月曜日・金曜日
- 時間 午前8時半～午後5時
- 休所日 土・日曜日、祝日、振替休日、慰霊の日、年末年始

問合せ先

沖縄県高齢者無料職業紹介所
(沖縄県社会福祉協議会内)
電話 098・887・0148

Ⅱ平成二十二年度 ボランティアコーディネー ネーター養成連続講座開催Ⅱ

沖縄県ボランティア市民活動支援センターでは、毎年ボランティア活動支援の一環としてボランティアを受け入れる団体の研修会を開催している。今年は、六月と七月の二回にわたり「ボランティアコーディネーター養成連続講座」を開催した。

六月十九日は、日本病院ボランティア協会副理事長 斉藤悦子氏を講師に迎えて「第1回 ボランティアの受け入ればっちり講座」と題し、



▲お互いの事例を話し合う参加者

ボランティアを受け入れるための心得や具体的な技法を学んだ。

また、病院でのボランティア経験もあり現在は施設長でもある斉藤氏からは、「ボランティアは新しいコミュニティの創造・多様な価値を尊重できる社会形成のために必要な身近で頼りになる存在である」等、地域や施設・団体にとつてのボランティアの意味についてじっくりとお話を頂いた。参加者からは「ボランティアの方々への思いやり・心遣い、受け入れ後の関わり方などあらためて考えさせられた」との感想が聞かれた。

七月十四日には日本ボランティアコーディネーター協会代表理事の妻鹿ふみ子氏を講師に迎えて「第2回 ボランティアのフォローアップ・継続支援でがっちり！講座」が開催された。

第2回講座では、コミュニケーションツールとしての記録用紙のあり方を中心に、ボランティアマネジメント基礎理論、ボランティアの動機とスーパービジョンについての講義後、実際に模造紙上に新たな記録用紙を作成するグループワークが行わ



▲グループワークの様子

れた。完成した記録用紙は壁に張り出され解説と投票をして上位3チームを決定。受け入れプロセスの導入部分として記録用紙を作成することの重要性を再認識できるワークに「参考になった」との声が聞かれ、『記録用紙を作ることはボランティアを受け入れるシステムを作ることと連動している。入り口の支援をしつかり行うことがボランティアの継続につながる』という講師のまじめに大きくうなずく参加者の姿があった。

Ⅱ沖縄県高齢者虐待対応方向上事業Ⅱ

地区別個別相談会 開催のお知らせ

★対象★
各地域包括支援センター

★開催時期★
北部地区・・・6月終了
中部地区・・・8月終了
南部地区・・・9月30日（水）
宮古地区・・・11月5日（木）
八重山地区・・・12月17日（木）

★開催方法★
①各地区単位で開催し、希望のあった市町村ごとに相談を行う。
②相談のある市町村ごとに、個別に専門職チーム（弁護士・社会福祉士）からアドバイスをもらう。

★相談内容★
市町村で取り扱っている虐待相談で、対応に苦慮している困難事例等

★費用★
無料

★その他★
文書は、各地区別に郵送いたします。詳細については、文書にて御確認ください。

★問合せ先★
沖縄県社会福祉協議会
098188710170（直）
担当 川満

Ⅱ平成二十二年度 ボランティアコーディネー
ネーター養成連続講座開催Ⅱ

「介護サービス情報の公表」制度について

～あなたにあった介護サービスを選んでいますか？～

「介護サービスの情報公表」制度とは？

介護サービスを利用したい方が介護サービスや事業所を選択できるよう住んでいる地域の介護サービスや事業所・施設の情報を提供する制度として、平成18年度から始まりました。

必要な情報を探すには？

沖縄県では、平成20年3月末までに県内の対象事業所の約2,500事業所の情報を沖縄県介護サービス情報公表システムで公表しています。また、全国の介護サービス情報を閲覧することもできます。公表対象となる介護サービスは今年度より50サービスとなり、ほとんどの介護サービス情報がインターネットでいつでも見ることができます。

沖縄県介護サービス情報公表システム

<http://www.kaigojoho-okinawa.jp/kaigosip/Top.do>



介護サービスの種類、住所、事業所名、キーワード等で検索することができます。

公表されている情報の内容は？

介護サービス情報には、「基本情報」と「調査情報」が公表されており、どの事業所も共通の項目が公表されています。そのため、複数の事業所の情報を比較することができます。

【基本情報】事業所名、所在地、営業時間、職員数、定員、利用料金等を公表

【調査情報】介護サービスに関するマニュアルの有無や職員の教育や研修の状況等事業所の取組を公表

必要な情報を見つけるために

公表している情報が多く、どのようにみていいのかわからない。そのような時は、

【基本情報】では、職種別の職員の数や経験年数、利用できるサービスの時間が希望とあっているのか、介護保険以外で負担しなければならない料金があるのか等確認しましょう。

【調査情報】では、介護サービスの質を確保するためにマニュアルや記録はあるのか、サービスの向上につながる職員への計画的な教育や研修を受ける機会を設けているのか等サービスの内容を検討する上で重要なポイントとなります。

お問い合わせ先：沖縄県介護サービス情報公表センター（社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会）
TEL 098-887-3700 FAX 098-887-3155 E-mail info@kohyo.okishakyo.or.jp
公表センターホームページ <http://www.kohyo.okishakyo.or.jp/>



赤い羽根共同募金運動が スタートします！

運動期間

10月1日～12月31日

スローガン

地域の福祉、みんなで参加

平成21年度目標額

2億2,575万4千円



▲平成20年度 伝達式

今年も赤い羽根共同募金運動が、厚生労働省の告示により10月1日から12月31日までの3ヵ月間にわたり「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに北海道から沖縄まで全国一斉に展開されます。

募金運動初日の10月1日には、全日空株式会社の協力により第54回「赤い羽根空の第一便伝達式」が那覇市のパレットくもじ前広場（午後12時）にて開催されます。

伝達式では、厚生労働大臣から県知事・那覇市長へ、中央共同募金会会長から沖縄県共同募金会会長・那覇市支会会長へそれぞれメッセージと赤い羽根が、全日空客室乗務員によって伝達されます。このあと、那覇観光キャンペーンレディなどが街頭募金を行い、道行く人々に協力を呼びかけます。

また、この日は宮古・八重山地区でも、日本トランスオーシャン航空の協力により客室乗務員から県知事メッセージと赤い羽根が伝達されるほか、各支会・分会（市町村）でもそれぞれ募金の出発式が行われます。宮古地区では、共同募金キャンペーン



▲街頭募金呼びかけ

ン車輛パレードも予定されています。

今年度の募金使途計画は、在宅福祉事業など地域福祉活動を行っている市町村社会福祉協議会の活動費として1億4千75万4千円（62・3％）、地域福祉活動団体の支援や民間社会福祉施設充実のために3千万円（13・3％）、その他全県的な福祉事業推進のために5千5百万円（24・4％）を配分をする計画になっています。

皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



地域福祉活動支援のお知らせ 平成22年度事業 公募助成のご案内

平成21年7月1日～10月30日まで、平成22年度事業公募助成の募集を行っております。詳しくは、沖縄県共同募金会ホームページにて、確認して下さい。

社会福祉法人 沖縄県共同募金会
TEL 098-882-4353
FAX 098-882-4270
沖縄県共同募金会ホームページ
<http://www.okishakyo.or.jp/html/kyoubo/>



出会い・つながり・支え合う
仲間とチャレンジ

沖縄シニアの会

昨年5月、県外から7年前に移住してきた石橋氏が、長く付き合える友だちが欲しいという思いで立ち上げた「沖縄シニアの会」。設立当初は、自宅の一部を開放し、会員が集う「おうちカフェ花」での料理会や歌声喫茶を開いてのサロンの活動が中心だった。毎月1回の定例会でお互いの情報交換や夢を語りながら、シニアが年金生活で子どもに援助を求めなくても暮らしていけるよう、自分の知識と経験を活かせる場を作りたいと、高齢者の働く場としての食堂づくりに取組んできた。限られ



▲あかね食堂を切り盛りするメンバーたち

た資金で希望の物件を得るために多くの不動産や助成金情報の収集に時間を費やしたという。そして今年7月に念願の「あかね食堂」の開店にたどり着いたが、食堂のコンセプトは、あくまでも会員同士の助け合いの場であることだという。現在、約50名の会員があり、月例会を食堂で開きながらそれぞれの興味関心のあ

る分野で何か起業できるものはないかと、模索しているとのこと。裏方として、会の運営を支える若者の中には、社労士や設計士、整体師などの専門資格を持った者もあり、彼らの協力に支えられているという。

現在では、食堂の運営が突出しているが、今後は医療や福祉などシニアの暮らしに役立つ情報窓口の福祉部や旅行の企画運営、サークル活動を行うレクリエーション部、住居に関する相談に乗る住宅部など、高齢者の生活のあらゆる場面において支え合える形を目標に活動を進めていく予定。「沖縄シニアの会に行けば、困っていることは何でも相談できるという会にしたい」と石橋代表。

沖縄シニアの会

【事務局】

那覇市首里鳥堀町四一四六三二

電話 886-6039

【あかね食堂】

那覇市東町一四三浜川ビル2F

電話 862-8122

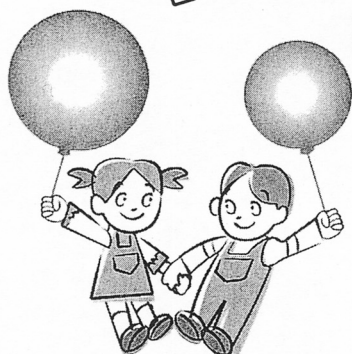
【会ブログ】

<http://seniorlife.ti-da.net/>

安心を支えます

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償!

保険料(掛金) | Aプラン...260円 Bプラン...420円 Cプラン...590円
天災危険補償タイプもあります。

※各プランの保険金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご覧ください。

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人
団体契約者 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

<http://www.fukushihoken.co.jp>

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

ほっと ニュース TOPICS Vol.127

就業体験生を受入れる

本会では、6月8日から19日の2週間、鏡が丘特別支援学校の就業体験実習生を一名受け入れました。また、7月7日から9日の3日間、松島中学校の職場体験生を4名受け入れました。

体験生には各部所のおおまかな業務内容を理解し、福祉の仕事について学んでもらうと共に、働く社会人としての基本的な姿勢を見てもらう機会となりました。学生の皆さんを受け入れることによって、本会職員も働く先輩として、良きモデルになるようにいつも以上に身を引き締めながら業務に従事する日々となり、お互いに良い刺激を受けました。

松島中学校職場体験学習生

（体験生からのお礼状より一部、抜粋）
「祖母がデイサービスに行くのを幼いころから見ていました。そこで、このような福祉の仕事は、どのような成り立っているのか詳しく知りた



▲手づくりのカードを持って体験に臨む
（左から）銘苅さんと武茂さん

いと思ひ希望しました。短い間でしたが、私は福祉のことだけでなく、将来のことやボランティアのこと、もちろん働く喜びや厳しさなど本当に沢山のことを学ぶことができ、とても良かったです。」（武茂由佳子）

「私たちはふだんから福祉に関わっているということを知り、身のまわりの福祉についてさらに調べていきたいと思いました。」（銘苅亜治乃）

「ボランティアだったり、募金活動だったり、福祉と関係が無いと思っていたのに関係があったりと驚きでした。」（仲間絢音）

「私が将来、福祉関係で働くなら、両親共に耳が不自由なので手話の通訳さんになってみたいなと思いました。そのことを両親に話すと、とても喜んでくれました。」（金城喜恵）

就業体験を通して

鏡が丘特別支援学校高等部2年

慶田 正樹

僕は、二週間沖縄県社会福祉協議会で就業体験を行い、二週間で五か所の部署を回って、いろいろな業務をし、『仕事ってこんな感じなんだなあ』と感じる事が出来ました。僕は社会福祉協議会の近くに住んでいて、建物はいつも見ていたのですが、中ではどのような活動をしているのかわからなかったもので、ここで就業体験を行い、活動内容が知れてとても良かったです。いろいろな業務を行った中で特に印象に残ったものはパソコンを使ったアンケート集計です。量が多く、同じ作業の繰り返しだったので、あまり慣れてない僕にはとても大変な作業でした。そしてアンケートの感想が書かれた部分は、文章が長く書かれていたり、たまに読みにくい文字が書かれていたりして、とても大変で、かなり悪戦苦闘しました。しかし、そのおかげで『僕もアンケートを書くときに読みにくい文字を書いてないかな？』や『アンケートを書くときは、ちゃんと書こう』と思うことができました。最初は緊張してあまり職員の方々と話が出来なかったのですが、皆さんが優しく声を掛けてくれたのでだんだん慣れてきて、今では話が出来るようになりました。僕はこの就業体験を通して、仕事の大変さや楽しさ、任された仕事を終えた時の達成感などを知ることができました。そして、自分の出来る仕事があることを知ったので、今後就職出来るかな？という不安が少しだけなくなりました。沖縄県社会福祉協議会で就業体験が出来てとても良かったです。ここでの経験が今後の進路に繋がっていくと思います!!ありがとうございました。本当に良い経験になりました。



▲アンケート集計に取り組む慶田君

平成22年度 鹿児島障害者職業能力開発校 訓練生募集

募集期間

平成21年9月1日（木）～10月30日（金）

※公共職業安定所の受給指示をうけられた方は入校日現在（残日数による）雇用保険受給資格者には修了日まで支給されます。
また雇用保険対象者以外の方は、訓練手当が支給されます。

詳しくは

鹿児島障害者職業能力開発校
TEL 0996-44-2206か
又は、お近く公共職業安定所に
お問い合わせ下さい。

10/3
(土)

障害のある方が地域で働き、
地域で暮らすために

「雇用・就労支援フォーラム2009」

御案内

沖縄県中小企業家同友会は、これまで障害者と健常者が垣根なく共生できる社会の実現を目指し、「健障害者委員会」を設置して、障害のある方の雇用の促進をはじめインターンシップ等に取り組んできています。こうした取り組みの中で、関係機関との交流を深めるとともに、地域ネットワークづくりを図っています。

そして、障害のある方の「働きたい」に応え、共に働くことによってお互いが共に育つ企業として、魅力ある企業づくりをすすめています。

このフォーラムは、企業をはじめ労働、教育、福祉、保健、医療、保護者の関係者が集い、企業の「ためらい」と「負担感」の払拭、障害のある方の「夢」と「希望」を実現するための環境づくりについて考えます。

▼日時：平成21年10月3日（土）

13時～17時半

▼会場：浦添市社会福祉センター

浦添市ハーモニセンター

▼主催

県中小企業同友会・健障害者委員会
雇用・就労支援フォーラム実行委

▼内容

〔第1部〕基調講演

「人間尊重の経営で地域から愛される企業づくり」障害者雇用で見えてきた経営者の役割と人が育つ経営（仮）講師／（有）思風都 代表取締役会長 土井善子氏（京都同友会副代表理事）、体験発表

〔第2部〕分科会

第1分科会「雇用している企業からの報告」（県内企業）

第2分科会「サポートする側からの報告」（学校、企業、支援機関）

第3分科会「仕事と“うつ”」（専門家、他）

第4分科会「ネットワークづくり」（パネルディスカッション）

交流懇親会（分科会の報告、各機関・団体紹介等）

▼参加費：1,000円（資料代）

▼参加申込み・お問合せ先

沖縄県中小企業家同友会事務局

〒901-0152

沖縄県那覇市字小緑一八三二番地一

沖縄産業支援センター603号

TEL 098-859-6205

FAX 098-859-6208

<http://www.okinawa.doyu.jp/>

授産施設利用者の

工賃アップに向けて

去った7月30日（木）、沖縄県セルプセンターでは、緊急雇用創出事業による「工賃アップサポーター事業」により採用した7名の方に対して、オリエンテーションを行った。

今年度採用された10名のサポーターは、8月より半年間、県内各地の授産施設にて、それぞれ障害者の自立生活に向けた工賃アップを目指して、施設の作業補助業務を行う。福祉の現場は未経験という彼らに対し、オリエンテーションの冒頭では、過去の緊急雇用対策により小規模作業所で働いた経験を持つ伊波氏が「最初は不安もあるけれど、障害を持つ人との関わりで彼らの純粋な面を知ると、色々と考えさせられ、私のよ

うに自ら作業所を立ち上げることも可能です。これを機会にステップアップを」と激励する場面も。セルプセンターの喜瀬氏は、「手工芸やお菓子製造等を行っている施設側の希望とサポーターらの個々の資格や経歴を勘案して、支援先をマッチングした。」とのこと。この新たな助っ人によって、利用者の工賃アップにつながるよう支援先での活躍が期待される。

また、同センターでは県が障害者の福祉的就労収入の向上のため、就労継続支援事業所等を対象として平成19年度に策定した「沖縄県工賃アップ推進計画」に基づき、中小企業診断士による診断やアドバイザー派遣等を行い、施設の売り上げを伸ばすための支援を行っている。

くんち黒糖



（財）沖縄セルプセンターがオキコ、北部製糖と合同企画して開発した「くんち黒糖」。「くんち」とは、沖縄の方言で元気が出るとか、スタミナが付く等の意味。北部製糖の原料供給を受け、知的障害者授産施設つきしろ学園で袋詰めと包装を担当し、デザインや販売などでオキコのノウハウを取り入れた、働く人の思いがたくさん詰まった黒糖です。

大きすぎず小さすぎず、食べやすいサイズの黒糖を口に頬張れば、優しい甘みが広がります。 1袋126円。

緊急小口資金のご案内

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯を対象とした生活資金の貸付制度です。

(※緊急的かつ一時的であることが貸付の要件です。)

貸付限度額 : 100,000円以内

据置期間 : 2か月以内

償還期間 : 4か月以内 (貸付額5万円を超える場合は8か月以内)

利 率 : 年3% (据置期間中は無利子)

連帯保証人 : 不要

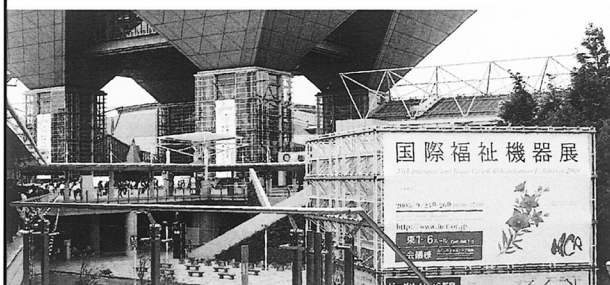
※貸付要件、必要書類など詳しいことについては、お住まいの市町村社会福祉協議会までご相談ください。



36th 老人と障害者の自立のための

国際福祉機器展 H.C.R.2009

Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition 2009



会 期 2009年9月29日(火)~10月1日(木)

開場時間 10:00~17:00

会 場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」(東京・有明)

入 場 料 無料・登録制(一部の講座等是有料)

出 展 15か国・地域490社より
約20,000点の福祉機器を総合展示

WEBサイト <http://www.hcr.or.jp>

H.C.R.2009事務局 〒100-8980
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
(財)保健福祉広報協会 Tel. 03-3580-3052 / Fax. 03-5512-9798

国際シンポジウム

「ヨーロッパ各国の女性の職域進出と育児環境」(30日)

ふくしのスキルアップ講座(予定)

①利用者・家族講座

- ア. はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー
～自立支援(29日)、住宅改修(30日)、基本動作(1日)
- イ. 高齢者向けの手軽な日々の食事(29日)
- ウ. これだけある高齢者施設の種類とその現状(1日)

②福祉施設職員講座

- ア. 院内感染予防と次亜塩素酸水の活用
～新型インフルエンザ対策(1日)
- イ. 虐待防止法と福祉施設(29日) 他

その他の企画(予定)

- ①障害児のための「子ども広場」
～子ども用福祉機器相談・療育相談も実施します。
- ②福祉機器・リハビリ・自助具の相談コーナーを設けます。
- ③福祉機器の安全・安心、福祉施設の防災、介護食品を考えます。

※プログラムは変更されることがあります。
最新情報と詳細はH.C.R.Web(<http://www.hcr.or.jp>)サイトでご確認ください。

第1回沖縄ねりんピック(文化部門)

かりゆし美術展開催 作品募集

あなたの作品を全国に

今年度より、高齢者のゆとりある

生きがいづくりを促進するために「第1回沖縄ねりんピック かりゆし美術展」を左記のとおり開催します。皆さんから出品された作品を審査し、優秀な作品は、来年石川県で開催される「第23回全国健康福祉祭いしかわ大会(ねりんピック石川2010)美術展」に沖縄県代表作品として出品します。この機会に皆さんの自信

作を出品してみませんか?我こそは!という意欲あふれる多くのご応募をお待ちしております。

●募集期間 平成21年9月9日(水)～平成21年10月9日(金) 必着

●応募資格 県内在住で昭和26年4月1日以前に生まれたアマチュアの方。

●応募作品 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門。作品は出品者により作成されたもので、全部門を通して1人1点とし、未発表のものとなります。

●テーマ 特に定めません。

●出展料 1,000円(保険料なし)

どに充当します。

●応募方法 申込書の様式1～3号に必要事項を記入のうえ、様式1号のみを切り取り、郵送またはFAXで送付ください。

なお、開催要項・申込用紙はホームページ(<http://www.okishakyo.or.jp>)からダウンロードできます。

●作品展示期間 平成21年11月12日(木)～15日(日) 入場無料

●展示会場 沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリー

●お問い合わせ 沖縄県社会福祉協議会 いきいき長寿センター

〒903・8603

那覇市首里石嶺町4丁目373-1

西棟3階

Tel 098(887) 1344

Fax 098(887) 1349

(担当 齋藤)



第1回沖縄ねりんピック(スポーツ交流大会)



高齢者に適したスポーツ、文化活動等を通じて健康の保持・増進と参加者相互の交流を図り、生きがいと健康づくりを進めることにより、明るく活力あふれる長寿社会づくりの促進に寄与することを目的に第1回沖縄ねりんピックを開催します。

●開催期間 平成21年9月25日(金)(左記競技以外)

*ソフトボール

9月26日(土)～27日(日)

*マラソン・ダンススポーツ

9月27日(日)

●種目と会場

・卓球 県立武道館アリーナ棟

・テニス・ソフトテニス

・県立奥武山庭球場

・ゲートボール・ペタンク

・東風平運動公園多目的広場(八重瀬町)

・ゴルフ

・ユニマツト沖縄ゴルフ倶楽部(恩納村)

・マラソン

・読谷村役場周辺特設コース

・弓道 県立奥武山運動公園弓道場

・剣道 県立武道館第2錬成道場

・グラウンド・ゴルフ 県立奥武山

・ナ棟

・ダンススポーツ 県総合福祉センターゆいホール(那覇市)

・囲碁(文化交流大会) 南部総合福祉センター大ホール(八重瀬町)

●参加資格 県内在住で昭和26年4月1日以前に生まれた者。ただし競技団体の事情により、年齢制限が上記と異なる場合があります。

上位入賞者(チーム)は、来年石川県で開催される「第23回全国健康福祉祭いしかわ大会(ねりんピック石川2010)」への派遣の対象となります。スポーツ交流大会に関しては各競技団体にて募集します。シニアのスポーツ競技等に関心のある方は是非ご来場のうえ、選手皆さんの頑張りを応援してください!また、来年は自分も参加したい!という方は左記までお問い合わせください。

●お問い合わせ 沖縄県社会福祉協議会 いきいき長寿センター

Tel 098(887) 1344

Fax 098(887) 1349

(担当 宮城)

運動公園陸上競技場
・太極拳 県立武道館第1錬成道場
・ソフトバレーボール 県立武道館アリーナ棟

平成21年度

認知症高齢者ケアセミナー

介護従事者対象 認知症高齢者ケアセミナー

去った7月30日に開催された認知症高齢者ケアセミナーには、211名の方々が参加されました。

「認知症介護の素晴らしさ」をテーマに、沖縄県認知症指導者会の仲間井真なつき氏が講演を行いました。同じテーブルに座った方同士でグループワークをして意見を出し合うなど、セミナーは最後まで熱気に包まれて閉会しました。

参加者からは「認知症高齢者の介護の奥深さ、素晴らしさを感じた」「介護の仕方や利用者のことを立ち止まって考えるよい機会になった」などの感想が寄せられました。



▲認知症高齢者ケアセミナー

「介護の日」記念 認知症高齢者ケア特別講演会

「支える側が支えられるとき」
「認知症の母が教えてくれたこと」とき

平成21年11月11日（水）
午後1時半～4時
（開場・受付 12時半～）
・ところ

豊見城中央公民館（大ホール）
・対象
一般県民・介護従事者

・講師
介護詩人 藤川幸之助 氏
・受付期間
9月14日（月）～10月23日（金）
※受付はFAXのみにて行います
・問い合わせ

沖縄県介護実習・普及センター
電話 098-882-1484
FAX 098-882-1486



▲藤川幸之助 氏
（京都新聞社提供）

好評開催中！ あなたも介護講座を受講しませんか？

感謝

受講者の皆様お疲れ様でした。おかげさまで下記の講座を無事に終了することができました。受講者の皆様のご協力と頑張りに感謝します。

<はじめようシリーズ1>

6月9日～7月14日で5講座を開催し、延べ83名の方が受講されました。その中の5名の方は全講座を受講され修了証書が授与されました。

お申込み・お問い合わせ

沖縄県介護実習・普及センター
・電話 098-882-1484
・F a x 098-882-1486

介護従事者対象

SKILL UPシリーズ

- ①10/23(金)「高齢者疑似体験」
- ②10/30(金)「立ち上がりの自立と介助」
- ③11/ 6(金)「起居の自立と介助」
- ④11/13(金)「入浴編」
- ⑤11/20(金)「着脱編」
- ⑥11/27(金)「食事編」
- ⑦12/ 4(金)「排泄編」
- ⑧12/11(金)「住宅改修編」

・定員 16名（申し込み順）
・時間 13時30分～16時30分
・会場 沖縄県総合福祉センター
・料金 1000円/1講座（全8回）
※口座振込み
・受付 9月24日（木）より
（申込み方法は、お問合せください）

一般県民対象

はじめようシリーズ1

- ①10/15(木)「高齢者疑似体験」
- ②10/22(木)「福祉用具入門編」
- ③10/29(木)「立ち上がりの介助方法」
- ④11/ 5(木)「起き上がりの介助方法」
- ⑤11/12(木)「車イス編」

・定員 16名（申し込み順）
・時間 13時30分～16時30分
・会場 沖縄県総合福祉センター
・料金 200円/1講座（全5回）
・受付 9月15日（火）より
（電話・Faxにて）



沖縄県福祉人材研修センター 求人・求職状況

平成21年6月末現在

求職登録の状況

登録者数	
一般	229
学生	38
男性	59
女性	208

年代別	
10代	5
20代	133
30代	54
40代	45
50代	30

求職登録者の状況として、一般が8割強を占めており、学生においては就職活動時期のガイダンスや面接会を契機に登録が増える状況にあります。また、所持資格においては、ヘルパーを中心とする介護系が多く、そのため、職種・分野において介護職・老人分野への希望が多い状況にあります。

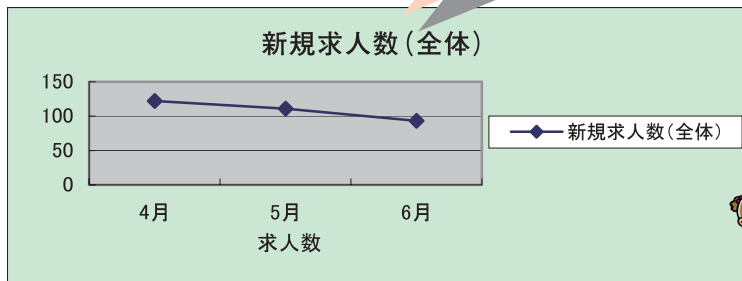


所持資格		希望職種		希望分野	
介護福祉士	32	介護職	126	老人	134
社会福祉士	18	相談・支援・指導員	116	障害者(身体)	55
精神保健福祉士	4	介護支援専門員	21	児童	98
保育士	34	ホームヘルパー	75	障害者(知的)	82
社会福祉主事	65	保育士	34	障害者(精神)	36
児童指導員	12	社会福祉協議会専門員	84	社会福祉協議会	68
介護支援専門員	10	セラピスト	0	その他福祉	7
ホームヘルパー	130	看護職	12		
セラピスト	0	事務職	72		
看護師	7	栄養士	3		
栄養士	2	調理員	10		
調理師	7	その他医療職	2		
教員	30	不問	7		
その他	66				

一般企業の求人活動は、春休みから夏休みにかけてヤマ場をむかえますが、福祉においては、施設の利用者数に対する職員数が行政の基準である程度決められているため、年末から年明けにかけて定期採用募集がでるような状況です。現在の県内福祉求人のほとんどが、欠員を補充するための『随時の募集』となっています。

求人の募集状況

新規求人数(全体)	326
正職員	58
常勤(正職員以外)	187
非常勤・パート	81
有効求人数	294
新規求人件数	52
有効求人件数	166
紹介数	22
応募数	51
採用人数(全体)	47
正職員	2
常勤(正職員以外)	41
非常勤・パート	4



相談状況

	4月	5月	6月	合計
来所	5	1	7	13
電話	147	153	162	462
メール	3	3	0	6
来所	175	100	146	421
電話	149	111	288	548
メール	4	2	2	8

沖縄県福祉人材研修センター 名護市人材バンクでは!

- 福祉関係求人情報の閲覧・検索ができます。
 - 福祉の資格・仕事についての相談にお応えします。
 - 求職登録が行えます。登録すると月1回福祉関係の求人や関連情報を送付しております。
- 福祉のお仕事に就業を希望する方・ご関心のある方は是非センター・バンクをご利用ください!

沖縄県福祉人材研修センター

〒908-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1 県総合福祉センター

TEL: 098-882-5703 URL: <http://www.okishakyo.or.jp/html/jinzai/>

名護市福祉人材バンク(名護市社会福祉協議会内)

〒905-0014 名護市港2-1-1(市民会館内福祉センター)

TEL: 0980-53-4142

E-mail: nago-jinzai@welfare.city.nago.okinawa.jp



協誌一
児報第33号
民情第33号
県広一



沖縄県民生委員
児童委員協議会

事務所
沖縄県総合福祉センター
連絡先

TEL (098) 882-5813
FAX (098) 882-5814

民生委員児童委員の活動報告

「男の食(ク)ツッキング・スクール」

那覇市真和志第二民生委員

児童委員協議会

会長 當間 貴美子

那覇市には十六の民児協(那覇地区五・真和志地区五・首里地区三・小緑地区三)があり、約四百名余の民生委員児童委員と主任児童委員が那覇市民生委員児童委員連合会を中心に、各関係機関と地域の協力を得ながら活動しています。

真和志第二民児協は繁多川全域、松川全域、三原二丁目が担当区となっており民生委員二十八名、主任児童委員二名計三十名が各自の担当地区で頑張っています。

今回は「男の食(ク)ツッキング・スクール」について、事業開始までの経過等について報告します。

活動のきっかけとなったのは、地域の女性の集まりでの会話でした。「定年で家にばかり居るので三食の食事を作るのが大変。自由に出かけ



▲講師の説明を熱心に聞く受講生

る事も出来ない」。このような話は、定年直後の夫を持つ主婦の集まりでは必ず出る定番の会話です。四十年余、一生懸命働いて健康で迎えた定年、本来なら喜ぶべき事。ゼいたくなグチです。出かける場所があれば出かけやすいし、料理の二、三品でも作れるようになればと、平成十九年四月に「男の食ツッキング・スクー

ル」を立ち上げ、一年を一期として今年で三年目(三期生)を迎えています。わが民児協として初めての単独事業ですから、すべて自分達でやらなければなりません。

事業準備にあたっては、那覇市社会福祉協議会の指導・助言を受け、「高齢社会における夫婦の健康と自立を考え、食生活をお互いに支え合う事を目的に、料理に疎い男性の学習の場を作り、仲間づくりや地域ボランティア等への参加につながる機会とする」ことをねらいとし、料理内容も冷蔵庫にある物で作れる家庭料理を中心に行いました。

また、講師には繁多川公民館の紹介により、佐久間真一先生(久茂地公民館の前社会教育指導員)にボランティアでお願いをしました。

実習日は、毎月第二土曜日の午前十時〜午後十二時半、会員は十五名程度とし、口コミで募集したところ、二十一名の希望者があり嬉しい悲鳴を上げてしまいました。

平成十九年四月七日の開講式を皮切りに、事業はスタートしました。五名一組の四グループ(①チャーハッピー、②チャンプルーズ、③ガチマイ会、④なんくるないさー)に分け、名札もグループ名、名前は童(わら)びなーを書き、グループでリーダーを決めてもらい、試食後に感想等を書き提出してもらうようにしま



▲参加者同士協力し合って調理

した。

四月十四日の第一回目の実習には、エプロン、三角巾で勢揃いした男性群はニコニコです。包丁を使うのが初めての人、使い慣れた人、エプロンを前後に着た人、笑いの絶えない初日でした。佐久間先生のユーモアあふれる説明で、お米の洗い方、炊き方、カツオ節でのだしの取り方等で、実習は終了しました。

回を重ねる毎に仲間意識も生まれ、お互いに連絡を取り合い、家では「実習」の復習のつもりで作ると家族やお孫さんにも喜ばれているようで、そんな家庭での出来事を話し合いながらの実習はそばで聞いているとその家庭の温かさが感じられ心が和みます。

年度末には会員で反省会と次年度



▲一期生の修了式・活躍の場は家庭にあり!?

への希望等について話し合ってもらい、民児協としてもなるべく皆さんの期待に添えるようにしています。他にもグラウンド・ゴルフ大会、バーベキュー、忘年会等も希望により取り入れています。また会員の中から民生委員になっていただいた方もおり、グループでボランティアをやってみたいという声もあります。そのような声を聞くと民児協としては「男の食ッキング・スクール」を立ち上げた第一の目的は達成されつつあるのかなと思っています。

健康で時間的余裕のある男性の方々が地域へ関心を持ち、積極的に活動出来る事を願いながら「男の食ッキング・スクール」を継続して行ける

全国民生委員互助共励事業について

ように真和志第二民児協として頑張っていきたいと思っています。

本事業は、全国すべての民生委員・児童委員を会員とし、民生委員・児童委員の相互扶助と資質の向上をめざした事業です。なかでも「互助事業」は、会員である民生委員・児童委員が互いに傷病に対する見舞、あるいは弔慰、退任者への慰労の気持ちをあらわす給付金事業です。給付金の申請手続きが、ご本人や単位民児協会会長等から、市町村社協または民児協事務局への連絡をもとに進められますので、委員自身が給付内容等について理解しておく必要があります。

「互助事業」には、民生委員・児童委員活動中の事故などによる傷害または活動に起因する疾病に対する「公務給付」と、活動中の場合を除く「一般給付」とがあります。

申請は、事故等の発生日から一年以内に行うこととなり、所定の申請書類の提出が必要となりますので、市町村社協または民児協事務局にご確認願います。

本事業は、民生委員・児童委員の皆様への「申請主義」に基づき行われるため、申請もれ等のないようにして下さい。（詳細は下記参照）

(View 一六五号より抜粋)

◆弔慰、見舞又は退任慰労の種別・金額・範囲

種 別	給付金額	範 囲
公 務 関 係	(1) 死亡弔慰	ア. 都道府県・指定都市、市区町村、福祉事務所、社協、民生委員児童委員協議会、その他の関係機関の指示による諸活動、並びに民生委員・児童委員としての職務遂行下、他人から危害を加えられ、もしくは不慮の事故による死亡または傷害。(①) イ. 前記による諸活動の遂行が直接の原因とみられる疾病。(②) ウ. その他あきらかに公務の遂行に起因するとみられる死亡、傷害又は疾病。
	公務死亡	
	(2) 傷病見舞	
	①公務傷害	
	30,000円～150,000円	
	②公務疾病	
	20,000円	
一 般 給 付	(1) 死亡弔慰	ア. 会員の公務以外の事由による死亡。(①) イ. 会員と婚姻関係にある者及び事実上婚姻関係と同様の事情にある者の死亡。(②)
	①一般死亡	
	30,000円	
	②配偶者死亡	
	15,000円	
	(2) 傷病見舞 (一般傷病)	入院、通院など発生後1ヶ月以上の療養を必要とした傷病。(自宅療養期間も含める) ①1ヶ月以上2ヶ月未満の療養を必要とした場合。 ②2ヶ月以上の療養を必要とした場合。
	療養2ヶ月未満	
	8,000円	
	療養2ヶ月以上	
	10,000円	
給 付	(3) 災害見舞	ア. 居室以外の建造物は、居室と隣接又は同一敷地内にある納屋、倉庫、工場、店舗、診療所、事務所、貸しアパート、寺社等の建物。 イ. 居室と居室以外の建造物が同時に罹災した場合は、居室のみを対象とする。
	居室の場合	
	20,000円	
	居室以外	
	15,000円	
	(4) 退任慰労	ア. 対象者の在任期間が、 ①1年以上9年未満の場合。 ②9年以上の場合。 イ. 死亡による退任の場合は、死亡弔慰をもって退任慰労を含むものとする。
	在任9年未満	
	3,000円	
	在任9年以上	
	5,000円	

◆給付金申請に必要な書類

種 別	申 請 書 類
公 務 死 亡	ア. 公務死亡状況説明書 イ. 公務死亡証明書（関係公的機関の長、若しくは当該社協会会長等による） ウ. 医師の発行する死亡診断書
公 務 傷 害 公 務 疾 病	ア. 公務傷害・公務疾病状況説明書 イ. 公務傷害・公務疾病証明書（関係公的機関の長、又は当該社協会会長等による） ウ. 医師の発行する診断書
一 般 死 亡	医師の発行する死亡診断書 ※ただし、一般死亡確認書をもって代えることができる。
配 偶 者 死 亡	医師の発行する死亡診断書 ※ただし、配偶者死亡確認書をもって代えることができる。
一 般 傷 病	医師の発行する診断書 ※ただし、一般傷病確認書をもって代えることができる。
災 害	関係官公署の罹災証明書
退 任 慰 労	退任確認書

10/29
(木)

第52回 沖縄県社会福祉大会を開催

10月29日(木)、沖縄コンベンションセンターにおいて、標記大会を開催いたします。

今回の記念講演には、前沖縄県知事の稲嶺恵一氏にご講演いただき、福祉関係者をはじめ、社会福祉に関心のある方ならどなたでも御参加いただけます。

▼日時：平成21年10月29日(木)

午後1時半開会

▼会場：沖縄コンベンションセンター劇場棟

▼式典：県知事表彰
大会長表彰など

▼記念講演

演題：「沖縄の自立と福祉を
考える(仮題)」

講師：稲嶺恵一氏(前沖縄県知事)

▼参加費：無料

▼主催：沖縄県

(福) 沖縄県社会福祉協議会
(福) 沖縄県共同募金会

ホントにおすすめの本 ～ライブラリー新刊紹介～

『うつにならないための脱ポジティブマインド 輝く心を取り戻すメンタル小説』



堤大郎著
カナリア書房(2006年12月刊行)
価格1,260円(税込)

できないなんて言えない
嫌だと断れない
ダメだとは思われない
誰も助けてくれない
だから強くなるしか仕方がない

あなたは、「ポジティブでできる自分」にとらわれていませんか。
「ポジティブでできる自分」にとらわれて、本来の自分らしさを見失ってしまっているOLのイマル。
その彼女が「うつ」を機に、セラピスト役となる老女に導かれながら、ほんとうの強さに気づいていく自己探求ストーリー。
本書は、「ポジティブモードの自分」に戻るためにもっと強くなりたいと悩んでいる方に「家族」「恋愛」「職場」を背景にして、うつ状態の心のメカニズムやなぜ、そうなっていったのかという経過をわかりやすくまとめています。

新垣雄久会長 他4氏が再任

去る6月26日に県総合福祉センターにて開かれた「沖縄県社協第2回理事会」において、第30期正副会長の互選が行われ、新垣雄久会長他3氏の再任が全会一致で決定しました。また、比嘉佑一郎常務理事が、会長より指名・再任されました。

役員名は以下のとおりとなります。なお、任期は平成21年6月28日から23年6月27日までとなっています。



▲(左から)比嘉常務理事、呉屋副会長、新垣会長、宮國副会長、大城副会長

【第30期正副会長および常務理事】
▼会長：新垣雄久(沖縄県平和記念財団会長)

▼副会長：呉屋清徳(沖縄県社会福祉事業共済会会長)、宮國泰雄(沖縄県民生委員児童委員協議会会長)、大城節子(沖縄県婦人連合会会長)、
▼常務理事：比嘉佑一郎

寄付・寄贈者芳名

(6月26日～7月27日まで)

- 九州納豆組合様
- 沖縄明治乳業(株)様
- 沖縄タイムス社様
- 屋我平勝様
- 全労済沖縄県本部様
- 福山商事(株)様

今号の表紙 世界遺産 座喜味城跡

名築城家・護佐丸が、西海岸を見渡せる丘上に築いた城。

西海岸を見渡せる標高125mの丘の上に築かれています。築城年代は15世紀前半で、座喜味の北東4kmに位置する山田城の城主・護佐丸(ごさまる)が北山監守の時、山田城を取り壊してその石材を運ばせてつくられたと伝えられています。

城は主郭と一の郭からなり、沖縄の城としては中規模のものです。

編集後記

新型インフルエンザ感染予防にと、本会でも事務所の出入り口に手指用の消毒液が設置されました。当初この設置によってより二層、感染への恐怖と緊張を覚えましたが、日毎にその存在が当たり前になってきています。「慣れ」に気づいたとき、物事の始めを振り返ってみることが肝心なんだと思う今日この頃。
(あ)